

第210期末 (2024年1月22日)

基準価額 7,152円

純資産総額 194億円

第205期～第210期
(2023年7月25日～2024年1月22日)

騰落率 5.4%

分配金合計 42円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ニッセイ

高金利国債券ファンド

【愛称】スリーポイント

追加型投信／海外／債券

運用報告書 (全体版)

作成対象期間：2023年7月25日～2024年1月22日

第205期 (決算日2023年8月22日) 第208期 (決算日2023年11月22日)

第206期 (決算日2023年9月22日) 第209期 (決算日2023年12月22日)

第207期 (決算日2023年10月23日) 第210期 (決算日2024年1月22日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ高金利国債券ファンド」は、このたび第210期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ高金利国債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



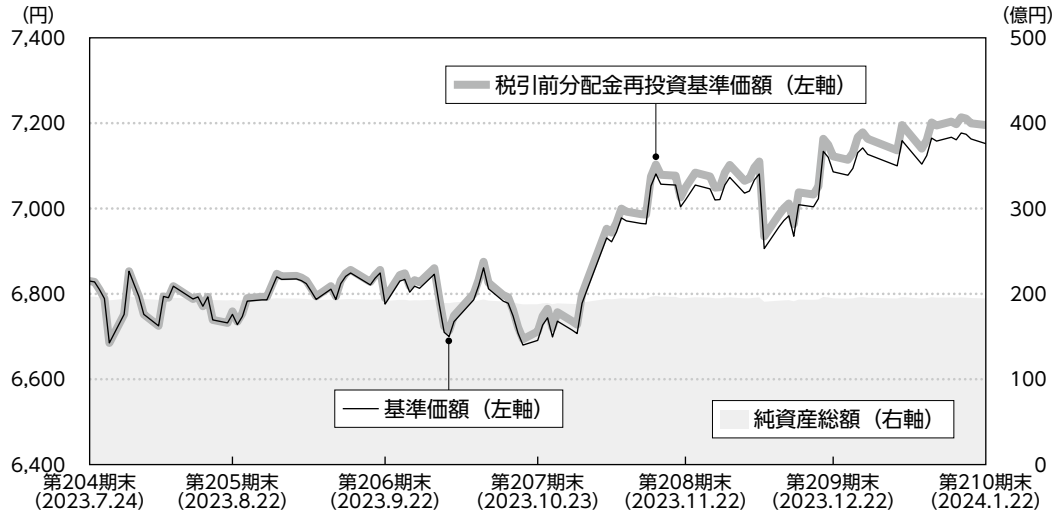
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2023年7月25日～2024年1月22日

基準価額等の推移



第205期首	6,830円	既払分配金	42円
第210期末	7,152円	騰落率 (分配金再投資ベース)	5.4%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・10月下旬から12月下旬にかけて、軟調な米経済指標や米物価上昇の鈍化などを受けて利下げ期待感が高まり、各国金利が低下(債券価格は上昇)基調となったこと

<下落要因>

- ・10月上旬から中旬にかけて、米経済指標が堅調であったことを受けて投資家がリスク選好的な動きとなり、各国金利が上昇したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第205期～第210期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	41円	0.601%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は6,905円です。
(投信会社)	(17)	(0.246)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(23)	(0.328)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.005)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	42	0.608	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

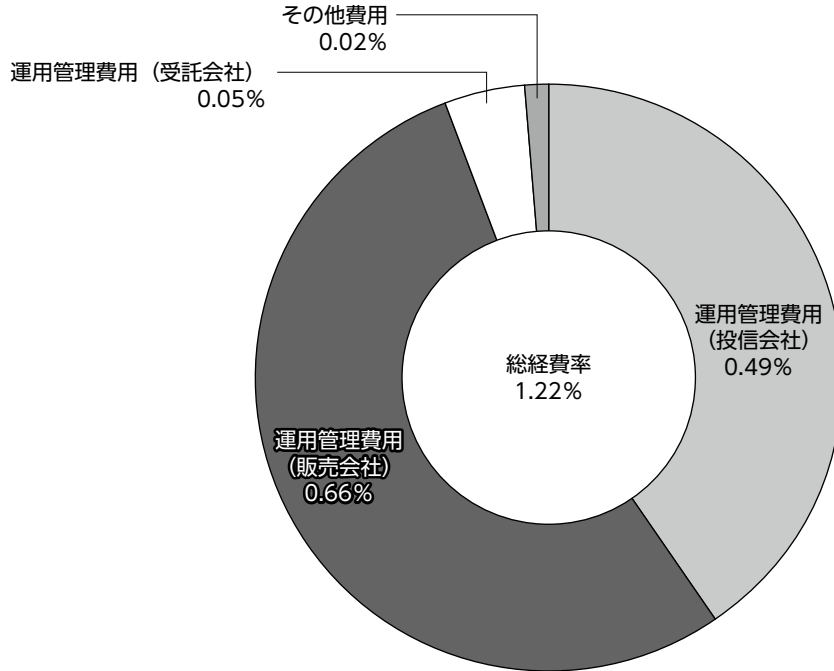
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.22%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

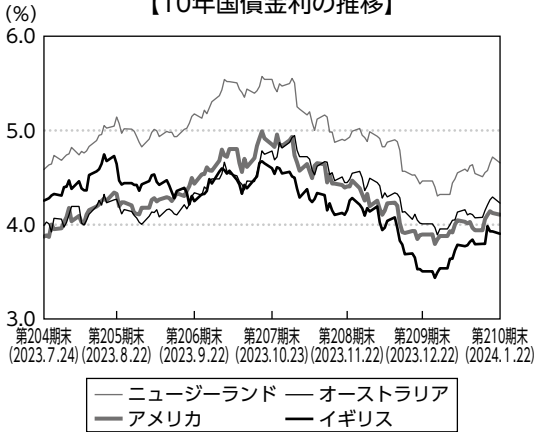
(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■ 海外債券市況

【10年国債金利の推移】



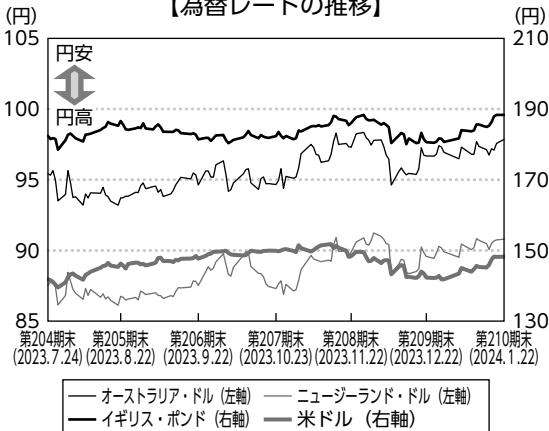
(注) 10年国債金利はブルームバークのデータを使用しています。

投資国10年国債金利は各国ともに10月下旬まで上昇基調となりましたが、その後は下落に転じ、結局、前作成期対比ではおおむね同水準となりました。

当作成期初から10月下旬にかけては、堅調な米経済指標や物価上昇を受けて主要国金利は上昇しました。各国の中央銀行の金融政策が引き締め姿勢であったことも金利の上昇要因となりました。しかし、その後は軟調な米経済指標や米物価上昇の鈍化などを受けて、米国における利下げ期待感が高まり、金利は低下基調となりました。1月は堅調な米経済指標等を受けてやや金利上昇基調となりました。

■ 為替市況

【為替レートの推移】



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

投資国通貨は当作成期を通じて見ると対円で上昇しました。

当作成期初から11月にかけては、日本銀行の金融政策が緩和姿勢であった一方、各国の中央銀行の金融政策が引き締め姿勢であったことから金融政策の方向性の違いが意識され、投資国通貨高円安基調となりました。しかし、その後は軟調な米経済指標や物価の落ち着きを背景に米国で利下げ期待感が高まる一方、日本では金融政策の正常化が意識され円高投資国通貨安基調に転じました。1月は能登半島地震発生の影響等により、再度円安基調となりました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている A A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い 3 カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、ニュージーランド、アメリカ、イギリスの 3 カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等を総合的に判断し、2024年 1 月にイギリスからオーストラリアに入れ替えました。当作成期末時点では、組入比率の高い順にニュージーランド（39.6%）、オーストラリア（29.5%）、アメリカ（29.5%）としています。

また、当作成期中の平均格付は「A A 格」から「A A A 格」の間で推移しました。

(注 1) F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注 2) 比率は対純資産総額比です。

(注 3) 格付は、ムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第205期 2023年7月25日 ～ 2023年8月22日	第206期 2023年8月23日 ～ 2023年9月22日	第207期 2023年9月23日 ～ 2023年10月23日	第208期 2023年10月24日 ～ 2023年11月22日	第209期 2023年11月23日 ～ 2023年12月22日	第210期 2023年12月23日 ～ 2024年1月22日
	当期分配金（税引前）	7円	7円	7円	7円	7円
対基準価額比率	0.10%	0.10%	0.10%	0.10%	0.10%	0.10%
当期の収益	5円	7円	5円	7円	7円	7円
当期の収益以外	1円	－	1円	－	－	－
翌期繰越分配対象額	77円	81円	79円	84円	89円	93円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

■マザーファンド

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第210期末 2024年1月22日
ニッセイ高金利国債券マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

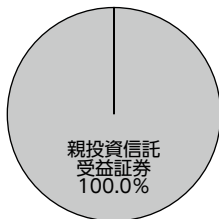
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

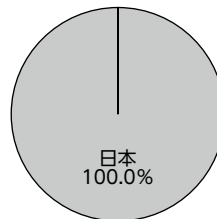
項目	第205期末 2023年8月22日	第206期末 2023年9月22日	第207期末 2023年10月23日	第208期末 2023年11月22日	第209期末 2023年12月22日	第210期末 2024年1月22日
純資産総額	19,283,874,505円	19,155,284,561円	18,785,099,173円	19,502,849,887円	19,477,134,369円	19,470,066,012円
受益権総口数	28,558,632,264口	28,268,021,284口	28,077,055,378口	27,783,115,273口	27,486,470,324口	27,221,908,911口
1万口当たり基準価額	6,752円	6,776円	6,691円	7,020円	7,086円	7,152円

(注) 当作成期間(第205期～第210期)中における追加設定元本額は105,795,406円、同解約元本額は1,686,682,880円です。

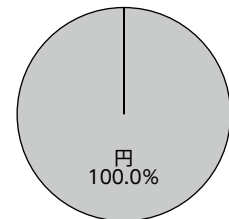
資産別配分



国別配分



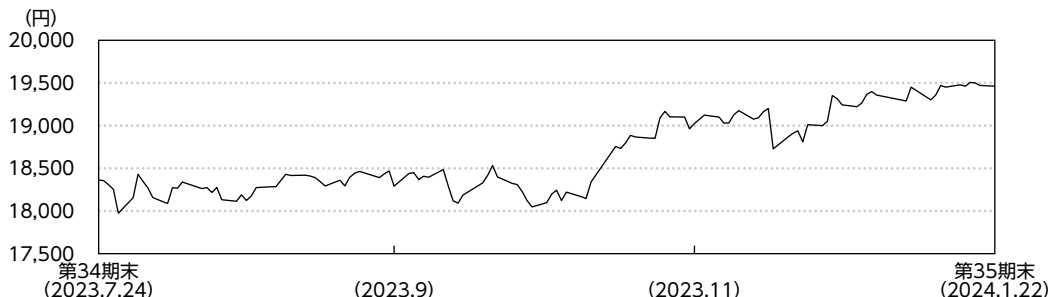
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年1月22日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ高金利国債券マザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



■ 上位銘柄

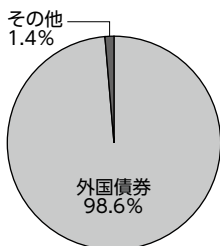
銘柄名	通貨	比率
NEW ZEALAND GOVERNMENT 0.5% 2026/5/15	ニュージーランド・ドル	8.1%
NEW ZEALAND GOVERNMENT 2.75% 2025/4/15	ニュージーランド・ドル	8.0
NEW ZEALAND GOVERNMENT 0.25% 2028/5/15	ニュージーランド・ドル	7.0
US TREASURY 1.5% 2026/8/15	米ドル	5.3
AUSTRALIAN GOVERNMENT 0.25% 2025/11/21	オーストラリア・ドル	5.2
NEW S WALES TREASURY CRP 3.0% 2027/5/20	オーストラリア・ドル	5.2
US TREASURY 1.875% 2027/2/28	米ドル	5.2
NEW S WALES TREASURY CRP 3.0% 2030/2/20	オーストラリア・ドル	5.1
AUSTRALIAN GOVERNMENT 3.0% 2033/11/21	オーストラリア・ドル	5.1
US TREASURY 1.75% 2029/11/15	米ドル	5.0
組入銘柄数		25

■ 1万口当たりの費用明細

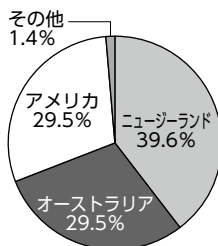
2023.7.25~2024.1.22

項目	金額
その他費用 (保管費用)	1円 (1)
(その他)	(0)
合計	1

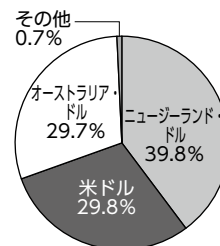
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年1月22日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

ニッセイ高金利国債債券ファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金		
	円	円	%	円	%	百万円
181期(2021年 8 月23日)	6,451	10	△1.7	12,276	98.2	22,782
182期(2021年 9 月22日)	6,449	10	0.1	12,284	98.9	22,474
183期(2021年10月22日)	6,709	10	4.2	12,554	99.1	23,112
184期(2021年11月22日)	6,488	10	△3.1	12,343	98.4	22,091
185期(2021年12月22日)	6,475	10	△0.0	12,340	98.7	21,748
186期(2022年 1 月24日)	6,401	10	△1.0	12,276	98.4	21,313
187期(2022年 2 月22日)	6,327	10	△1.0	12,212	98.4	20,938
188期(2022年 3 月22日)	6,591	10	4.3	12,486	98.4	21,693
189期(2022年 4 月22日)	6,741	10	2.4	12,646	98.6	21,942
190期(2022年 5 月23日)	6,543	10	△2.8	12,458	98.5	21,177
191期(2022年 6 月22日)	6,591	10	0.9	12,516	98.6	21,144
192期(2022年 7 月22日)	6,829	10	3.8	12,764	98.8	21,747
193期(2022年 8 月22日)	6,795	10	△0.4	12,740	98.4	21,357
194期(2022年 9 月22日)	6,796	10	0.2	12,751	98.3	21,139
195期(2022年10月24日)	6,649	10	△2.0	12,614	98.5	20,557
196期(2022年11月22日)	6,760	10	1.8	12,735	98.6	20,794
197期(2022年12月22日)	6,387	10	△5.4	12,372	98.8	19,531
198期(2023年 1 月23日)	6,512	10	2.1	12,507	98.8	19,826
199期(2023年 2 月22日)	6,490	10	△0.2	12,495	98.7	19,594
200期(2023年 3 月22日)	6,500	10	0.3	12,515	98.9	19,562
201期(2023年 4 月24日)	6,556	10	1.0	12,581	98.6	19,406
202期(2023年 5 月22日)	6,700	10	2.3	12,735	99.0	19,723
203期(2023年 6 月22日)	6,856	10	2.5	12,901	98.7	19,937
204期(2023年 7 月24日)	6,830	7	△0.3	12,882	98.9	19,673
205期(2023年 8 月22日)	6,752	7	△1.0	12,811	98.7	19,283
206期(2023年 9 月22日)	6,776	7	0.5	12,842	98.9	19,155
207期(2023年10月23日)	6,691	7	△1.2	12,764	98.6	18,785
208期(2023年11月22日)	7,020	7	5.0	13,100	98.9	19,502
209期(2023年12月22日)	7,086	7	1.0	13,173	98.8	19,477
210期(2024年 1 月22日)	7,152	7	1.0	13,246	98.6	19,470

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率		債券 組入比率
第 205 期	(期首)	円		%	%
	2023年7月24日	6,830		—	98.9
	7月末	6,752		△1.1	98.5
第 206 期	(期末)				
	2023年8月22日	6,759		△1.0	98.7
	(期首)				
第 207 期	2023年8月22日	6,752		—	98.7
	8月末	6,840		1.3	99.0
	(期末)				
第 208 期	2023年9月22日	6,783		0.5	98.9
	(期首)				
	2023年9月22日	6,776		—	98.9
第 209 期	9月末	6,813		0.5	98.5
	(期末)				
	2023年10月23日	6,698		△1.2	98.6
第 210 期	(期首)				
	2023年10月23日	6,691		—	98.6
	10月末	6,707		0.2	98.8
第 209 期	(期末)				
	2023年11月22日	7,027		5.0	98.9
	(期首)				
第 209 期	2023年11月22日	7,020		—	98.9
	11月末	7,055		0.5	98.9
	(期末)				
第 210 期	2023年12月22日	7,093		1.0	98.8
	(期首)				
	2023年12月22日	7,086		—	98.8
第 210 期	12月末	7,127		0.6	99.0
	(期末)				
	2024年1月22日	7,159		1.0	98.6

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

ニッセイ高金利国債債券ファンド

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2023年7月25日～2024年1月22日

	第205期～第210期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	39,267	73,073	749,230	1,401,312

(注) 単位未满是切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2023年7月25日～2024年1月22日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2024年1月22日現在

種類	第204期末	第210期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	10,715,044	10,005,080	19,471,887

(注1) 単位未满是切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ高金利国債債券マザーファンド全体の口数は10,005,080千口です。

投資信託財産の構成

2024年1月22日現在

項目	第210期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ高金利国債債券マザーファンド	19,471,887	99.7
コール・ローン等、その他	58,790	0.3
投資信託財産総額	19,530,678	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月22日における邦貨換算レートは、1米ドル148.20円、1オーストラリア・ドル97.86円、1ニュージーランド・ドル90.79円です。

(注2) ニッセイ高金利国債債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（19,328,111千円）の投資信託財産総額（19,513,481千円）に対する比率は99.1%です。

(注3) 評価額の単位未满是切り捨てています。

ニッセイ高金利国債券ファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

	(2023年8月22日)	(2023年9月22日)	(2023年10月23日)	(2023年11月22日)	(2023年12月22日)	(2024年1月22日) 現在
項目	第205期末	第206期末	第207期末	第208期末	第209期末	第210期末
(A) 資産						
産	19,348,735,599円	19,210,571,768円	18,847,698,215円	19,585,467,767円	19,540,301,374円	19,530,678,518円
コール・ローン等	15,595,619	18,084,724	16,616,823	15,991,545	17,480,729	16,947,579
ニッセイ高金利国債券 マザーファンド(評価額)	19,284,410,998	19,155,824,723	18,786,864,332	19,503,358,491	19,477,667,324	19,471,887,696
未収入金	48,728,982	36,662,321	44,217,060	66,117,731	45,153,321	41,843,243
(B) 負債						
債	64,861,094	55,287,207	62,599,042	82,617,880	63,167,005	60,612,506
未払収益分配金	19,991,042	19,787,614	19,653,938	19,448,180	19,240,529	19,055,336
未払解約金	26,143,209	15,560,877	23,274,133	43,991,603	24,574,020	21,438,610
未払信託報酬	18,639,026	19,845,137	19,578,359	19,087,955	19,261,690	20,024,315
その他未払費用	87,817	93,579	92,612	90,142	90,766	94,245
(C) 純資産総額(A - B)	19,283,874,505	19,155,284,561	18,785,099,173	19,502,849,887	19,477,134,369	19,470,066,012
元本	28,558,632,264	28,268,021,284	28,077,055,378	27,783,115,273	27,486,470,324	27,221,908,911
次期繰越損益金	△ 9,274,757,759	△ 9,112,736,723	△ 9,291,956,205	△ 8,280,265,386	△ 8,009,335,955	△ 7,751,842,899
(D) 受益権総口数	28,558,632,264口	28,268,021,284口	28,077,055,378口	27,783,115,273口	27,486,470,324口	27,221,908,911口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,752円	6,776円	6,691円	7,020円	7,086円	7,152円

(注1) 当作成期首元本額 28,802,796,385円

 当作成期中追加設定元本額 105,795,406円

 当作成期中一部解約元本額 1,686,682,880円

(注2) 元本の欠損

 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は7,751,842,899円です。

ニッセイ高金利国債券ファンド

損益の状況

	(第205期 第206期 第207期)	2023年7月25日～2023年8月22日) 2023年8月23日～2023年9月22日) 2023年9月23日～2023年10月23日)	(第208期 第209期 第210期)	2023年10月24日～2023年11月22日) 2023年11月23日～2023年12月22日) 2023年12月23日～2024年1月22日)			
項目	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期	
(A) 配当等収益	△ 485円	△ 453円	△ 218円	△ 84円	△ 90円	△ 150円	
受取利息	4	21	16	4	3	-	
支払利息	△ 489	△ 474	△ 234	△ 88	△ 93	△ 150	
(B) 有価証券売買損益	△ 183,693,517	107,292,642	△ 201,582,286	952,916,965	221,103,574	219,498,379	
売買益	1,199,734	109,252,696	944,139	959,828,574	222,324,085	221,177,097	
売買損	△ 184,893,251	△ 1,960,054	△ 202,526,425	△ 6,911,609	△ 1,220,511	△ 1,678,718	
(C) 信託報酬等	△ 18,726,843	△ 19,938,716	△ 19,670,973	△ 19,178,097	△ 19,352,458	△ 20,118,560	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 202,420,845	87,353,473	△ 221,253,477	933,738,784	201,751,026	199,379,669	
(E) 前期繰越損益金	△5,232,115,609	△5,395,921,214	△5,286,872,516	△5,467,380,758	△4,502,208,116	△4,275,466,950	
(分配準備積立金)	(39,643,491)	(34,637,990)	(43,530,590)	(39,373,949)	(52,526,761)	(63,356,660)	
(繰越欠損金)	(△5,271,759,100)	(△5,430,559,204)	(△5,330,403,106)	(△5,506,754,707)	(△4,554,734,877)	(△4,338,823,610)	
(F) 追加信託差損益金*	△3,820,230,263	△3,784,381,368	△3,764,176,274	△3,727,175,232	△3,689,638,336	△3,656,700,282	
(配当等相当額)	(187,502,566)	(185,623,828)	(184,424,893)	(182,534,007)	(180,618,056)	(178,926,804)	
(売買損益相当額)	(△4,007,732,829)	(△3,970,005,196)	(△3,948,601,167)	(△3,909,709,239)	(△3,870,256,392)	(△3,835,627,086)	
(G) 合計(D+E+F)	△9,254,766,717	△9,092,949,109	△9,272,302,267	△8,260,817,206	△7,990,095,426	△7,732,787,563	
(H) 収益分配金	△ 19,991,042	△ 19,787,614	△ 19,653,938	△ 19,448,180	△ 19,240,529	△ 19,055,336	
次期繰越損益金(G+H)	△9,274,757,759	△9,112,736,723	△9,291,956,205	△8,280,265,386	△8,009,335,955	△7,751,842,899	
追加信託差損益金	△3,820,230,263	△3,784,381,368	△3,764,176,274	△3,727,175,232	△3,689,638,336	△3,656,700,282	
(配当等相当額)	(187,512,033)	(185,633,796)	(184,446,784)	(182,540,617)	(180,626,056)	(178,933,822)	
(売買損益相当額)	(△4,007,742,296)	(△3,970,015,164)	(△3,948,623,058)	(△3,909,715,849)	(△3,870,264,392)	(△3,835,634,104)	
分配準備積立金	35,014,203	43,872,148	39,808,920	53,120,397	64,012,101	75,764,132	
繰越欠損金	△5,489,541,699	△5,372,227,503	△5,567,588,851	△4,606,210,551	△4,383,709,720	△4,170,906,749	

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期	第210期
(a) 経費控除後の配当等収益	15,361,754円	29,021,772円	15,932,268円	33,194,628円	30,725,869円	31,462,808円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	187,512,033円	185,633,796円	184,446,784円	182,540,617円	180,626,056円	178,933,822円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	39,643,491円	34,637,990円	43,530,590円	39,373,949円	52,526,761円	63,356,660円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	242,517,278円	249,293,558円	243,909,642円	255,109,194円	263,878,686円	273,753,290円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	84.92円	88.19円	86.87円	91.82円	96.00円	100.56円
(g) 分配金	19,991,042円	19,787,614円	19,653,938円	19,448,180円	19,240,529円	19,055,336円
(h) 分配金(1万口当たり)	7円	7円	7円	7円	7円	7円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	ニッセイ高金利国債債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に実質的に投資することにより、安定した配当等収益の確保および信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイ高金利国債債券 フ ァ ン ド	ニッセイ高金利国債債券マザーファンド受益証券
	ニッセイ高金利国債債券 マ ザ ー フ ァ ン ド	F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券
運用方法	ニッセイ高金利国債債券 フ ァ ン ド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ高金利国債債券 マ ザ ー フ ァ ン ド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

ニッセイ高金利国債券 マザーファンド

運用報告書

第 35 期

(計算期間：2023年7月25日～2024年1月22日)

運用方針	<p>①主に F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券を投資対象とし、運用を行います。</p> <p>②主に信用力が高く、相対的に高金利の先進国の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p> <p>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	主要運用対象	F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されている国の国債、もしくは国債に準ずる債券
	運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 <ul style="list-style-type: none">・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	



ニッセイアセットマネジメント株式会社

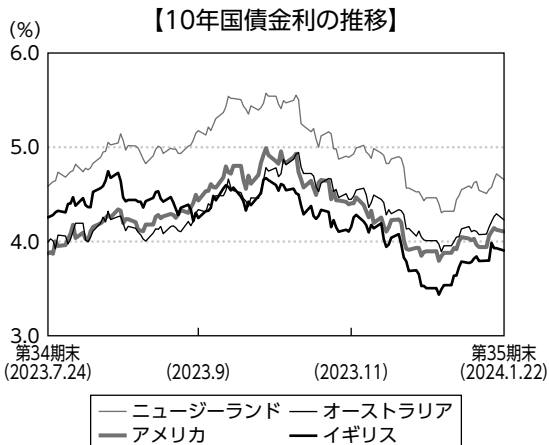
東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2023年7月25日～2024年1月22日

投資環境

海外債券市況

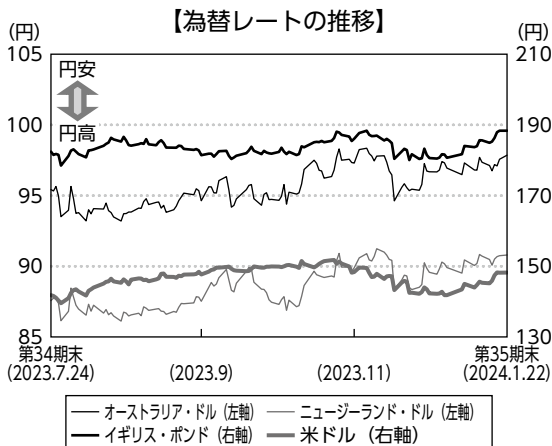


(注) 10年国債金利はブルームバーグのデータを使用しています。

投資国10年国債金利は各国ともに10月下旬まで上昇基調となりましたが、その後は下落に転じ、結局、前期対比ではおおむね同水準となりました。

期初から10月下旬にかけては、堅調な米経済指標や物価上昇を受けて主要国金利は上昇しました。各国の中央銀行の金融政策が引き締め姿勢であったことも金利の上昇要因となりました。しかし、その後は軟調な米経済指標や米物価上昇の鈍化などを受けて、米国における利下げ期待感が高まり、金利は低下基調となりました。1月は堅調な米経済指標等を受けてやや金利上昇基調となりました。

為替市況

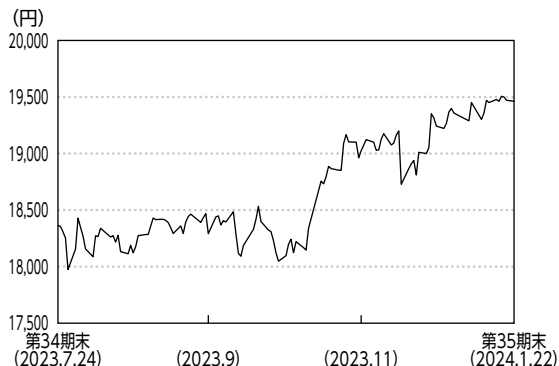


(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

投資国通貨は期を通じて見ると対円で上昇しました。

期初から11月にかけては、日本銀行の金融政策が緩和姿勢であった一方、各国の中央銀行の金融政策が引き締め姿勢であったことから金融政策の方向性の違いが意識され、投資国通貨高円安基調となりました。しかし、その後は軟調な米経済指標や物価の落ち着きを背景に米国で利下げ期待感が高まる一方、日本では金融政策の正常化が意識され円高投資国通貨安基調に転じました。1月は能登半島地震発生の影響等により、再度円安基調となりました。

基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・10月下旬から12月下旬にかけて、軟調な米経済指標や米物価上昇の鈍化などを受けて利下げ期待感が高まり、各国金利が低下（債券価格は上昇）基調となったこと

<下落要因>

- ・10月上旬から中旬にかけて、米経済指標が堅調であったことを受けて投資家がリスク選好的な動きとなり、各国金利が上昇したこと

ポートフォリオ

F T S E世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に留意した運用を行いました。

投資国については、ニュージーランド、アメリカ、イギリスの3カ国の組み入れでスタートしましたが、相対的な金利水準の変化に基づき、金利の方向性等を総合的に判断し、2024年1月にイギリスからオーストラリアに入れ替えました。当期末時点では、組入比率の高い順にニュージーランド（39.6%）、オーストラリア（29.5%）、アメリカ（29.5%）としています。

また、期中の平均格付は「A A格」から「A A A格」の間で推移しました。

(注1) F T S E世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

(注3) 格付は、ムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは信用力が高く、相対的に金利水準の高い国の国債等を投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮して組入国や組入比率の変更を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）に採用されているA A 格相当以上の格付が付与された国の中で、相対的に金利水準の高い3カ国程度の国債等に分散投資を行い、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努めます。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中 騰落率	債券 組入比率	純資産 総額
	円	%	%	百万円
31期(2022年1月24日)	16,452	△1.1	98.4	22,732
32期(2022年7月22日)	17,820	8.3	98.8	23,265
33期(2023年1月23日)	17,253	△3.2	98.8	19,858
34期(2023年7月24日)	18,362	6.4	98.8	19,675
35期(2024年1月22日)	19,462	6.0	98.6	19,471

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2023年7月24日	18,362	—	98.8
7月末	18,155	△1.1	98.5
8月末	18,430	0.4	99.0
9月末	18,395	0.2	98.5
10月末	18,146	△1.2	98.8
11月末	19,127	4.2	98.9
12月末	19,358	5.4	99.0
(期末)2024年1月22日	19,462	6.0	98.6

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2023年7月25日～2024年1月22日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	1円	0.005%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.005)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	1	0.005	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（18,650円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2023年7月25日～2024年1月22日

公社債

		買付額	売付額	
外国	アメリカ	千米ドル 5,702	千米ドル 7,264	
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 38,706	千オーストラリア・ドル -
		特殊債券	20,596	-
	ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル -	千ニュージーランド・ドル 5,173	
	イギリス	千イギリス・ポンド -	千イギリス・ポンド 33,719	

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注3) 当マザーファンドが投資しているオーストラリア・ドル建て特殊債券は、州政府が財務公社を通じて発行する債券（州政府債）です。以下同じです。

(注4) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2023年7月25日～2024年1月22日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
AUSTRALIAN GOVERNMENT	1,017,152	UNITED KINGDOM GILT	1,543,007
NEW S WALES TREASURY CRP	1,012,417	UNITED KINGDOM GILT	1,446,412
AUSTRALIAN GOVERNMENT	1,010,736	UNITED KINGDOM GILT	1,088,462
NEW S WALES TREASURY CRP	1,003,203	US TREASURY N/B	961,104
AUSTRALIAN GOVERNMENT	624,679	UNITED KINGDOM GILT	941,573
AUSTRALIAN GOVERNMENT	619,927	UNITED KINGDOM GILT	494,399
US TREASURY N/B	508,773	UNITED KINGDOM GILT	483,899
AUSTRALIAN GOVERNMENT	429,383	UNITED KINGDOM GILT	260,348
US TREASURY N/B	323,951	NEW ZEALAND GOVERNMENT	124,619
AUSTRALIAN GOVERNMENT	85,901	NEW ZEALAND GOVERNMENT	120,108

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイ高金利国債マザーファンド

組入有価証券明細表

2024年1月22日現在

外国（外貨建）公社債

区分	額面金額	評価額		当期末		残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 43,840	千米ドル 38,799	千円 5,750,116	% 29.5	% -	% 16.4	% 10.4	% 2.7
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 64,790	千オーストラリア・ドル 58,776	千円 5,751,881	29.5	-	19.1	5.2	5.2
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 100,260	千ニュージーランド・ドル 84,867	千円 7,705,077	39.6	-	16.5	15.1	8.0
合計	-	-	19,207,075	98.6	-	52.0	30.8	15.8

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(外国公社債の内訳)

銘柄名		利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					邦貨換算金額	
アメリカ		%		千米ドル	千米ドル	千円
国債証券	US TREASURY N/B	2.1250	2025/05/15	3,610	3,494	517,924
	US TREASURY N/B	1.5000	2026/08/15	7,410	6,919	1,025,408
	US TREASURY N/B	1.8750	2027/02/28	7,280	6,797	1,007,419
	US TREASURY N/B	1.7500	2029/11/15	7,500	6,620	981,198
	US TREASURY N/B	1.8750	2032/02/15	4,760	4,027	596,915
	US TREASURY N/B	5.0000	2037/05/15	2,420	2,628	389,602
	US TREASURY N/B	3.1250	2042/02/15	5,040	4,204	623,064
	US TREASURY N/B	2.8750	2046/11/15	2,730	2,088	309,585
	US TREASURY N/B	2.2500	2052/02/15	3,090	2,017	298,996
	小計	-	-	-	-	5,750,116
オーストラリア				千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	
国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	0.2500	2025/11/21	11,110	10,391	1,016,870
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.0000	2033/11/21	11,370	10,201	998,341
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.7500	2037/04/21	6,680	6,233	609,998
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.2500	2039/06/21	7,280	6,268	613,458
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.7500	2041/05/21	5,500	4,302	421,025
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.0000	2047/03/21	1,120	857	83,905
特殊債券	NEW S WALES TREASURY CRP	3.0000	2027/05/20	10,690	10,319	1,009,843
	NEW S WALES TREASURY CRP	3.0000	2030/02/20	11,040	10,202	998,438
	小計	-	-	-	-	5,751,881
ニュージーランド				千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル	
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2025/04/15	17,560	17,074	1,550,222
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	0.5000	2026/05/15	19,070	17,358	1,575,975
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	0.2500	2028/05/15	18,070	15,116	1,372,439
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.0000	2029/04/20	11,140	10,388	943,171
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.0000	2032/05/15	9,850	8,055	731,361
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2037/04/15	8,050	6,351	576,691
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1.7500	2041/05/15	10,320	6,416	582,587
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.7500	2051/05/15	6,200	4,104	372,627
	小計	-	-	-	-	7,705,077
	合計	-	-	-	-	19,207,075

投資信託財産の構成

2024年1月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	19,207,075	98.4
コール・ローン等、その他	306,405	1.6
投資信託財産総額	19,513,481	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月22日における邦貨換算レートは、1米ドル148.20円、1オーストラリア・ドル97.86円、1ニュージーランド・ドル90.79円です。

(注2) 外貨建純資産 (19,328,111千円) の投資信託財産総額 (19,513,481千円) に対する比率は99.1%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年1月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	19,513,481,050円
コール・ローン等	185,477,217
公社債(評価額)	19,207,075,190
未収利息	87,616,252
前払費用	33,312,391
(B) 負債	41,843,520
未払解約金	41,843,243
その他未払費用	277
(C) 純資産総額(A-B)	19,471,637,530
元本	10,005,080,514
次期繰越損益金	9,466,557,016
(D) 受益権総口数	10,005,080,514口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,462円

(注1) 期首元本額 10,715,044,004円
 期中追加設定元本額 39,267,206円
 期中一部解約元本額 749,230,696円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ高金利国債債券ファンド 10,005,080,514円

損益の状況

当期 (2023年7月25日～2024年1月22日)

項目	当期
(A) 配当等収益	212,157,602円
受取利息	212,189,992
支払利息	△ 32,390
(B) 有価証券売買損益	913,379,476
売買益	1,095,092,810
売買損	△ 181,713,334
(C) 信託報酬等	△ 983,351
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,124,553,727
(E) 前期繰越損益金	8,960,279,086
(F) 追加信託差損益金	33,806,444
(G) 解約差損益金	△ 652,082,241
(H) 合計(D+E+F+G)	9,466,557,016
次期繰越損益金(H)	9,466,557,016

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。